

2025年4月7日

## がん予防学術大会 2025 名古屋 開催ならびに演題募集のご案内

謹啓 時下、会員の皆様におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。


さてこの度、第32回日本がん予防学会総会会長を拝命し、2025年9月12日～9月13日、名古屋市立大学桜山キャンパスにおいて学術大会を開催させていただき運びとなりました。

つきましては本会概要についてご案内するとともに、下記要領にて演題募集をさせていただきます。実り多き学術大会となりますよう、多くの皆様のご応募、ご参加をお願い申し上げます。

謹白

がん予防学術大会 2025 名古屋  
第32回日本がん予防学会総会 会長  
高橋 智 (名古屋市立大学 大学院医学研究科)  
第48回日本がん疫学・分子疫学研究会総会 会長  
松田 浩一 (東京大学 大学院新領域創成科学研究科)

### 開催概要

名称	がん予防学術大会 2025 名古屋
会長	第32回日本がん予防学会総会 高橋 智 (名古屋市立大学大学院医学研究科) 第48回日本がん疫学・分子疫学研究会総会 松田 浩一 (東京大学 大学院新領域創成科学研究科)
大会テーマ	環境と遺伝の融合で切り拓くがん疫学・予防研究
会期	2025年9月12日(金)～9月13日(土)
会場	名古屋市立大学 桜山キャンパス 病棟・中央診療棟3階大ホール (愛知県名古屋市瑞穂区瑞穂町川澄1)
開催形式	現地開催
演題募集期間	2025年4月7日(月)～5月30日(金)
事前参加登録期間	2025年4月7日(月)～8月29日(金)
事前参加費納入期限	2025年8月29日(金)
大会ホームページ	<a href="https://jacp.info/society/society">https://jacp.info/society/society</a> 
事務局	主催事務局 名古屋市立大学大学院医学研究科実験病態病理学分野 〒467-8601 愛知県名古屋市瑞穂区瑞穂町川澄1 TEL: 052-853-8156 FAX: 052-842-0817 E-mail: <a href="mailto:ncupathology1@gmail.com">ncupathology1@gmail.com</a> 東京大学大学院新領域創成科学研究科クリニカルシーケンス分野 〒108-8639 東京都港区白金台4-6-1 TEL: 03-5449-5235 FAX: 03-5449-5123 E-mail: <a href="mailto:km_lab@ims.u-tokyo.ac.jp">km_lab@ims.u-tokyo.ac.jp</a>

## プログラム（予定）

---

- 教育研修講演
- 基調講演
- 合同シンポジウム「環境と遺伝の融合で切り拓くがん疫学・予防研究（仮）」
- シンポジウム1「がん対策に資するがん疫学研究（仮）」
- シンポジウム2「がん予防への貢献：動物モデルから得られた貴重な知見（仮）」
- 一般演題（口演）（公募）
- ポスターセッション（公募）
- 認定セミナー
- 情報交換会

## 関連会議（予定）

---

日本がん予防学会 理事会  
日本がん予防学会 評議員会  
日本がん予防学会 総会

## 参加費について

---

### 1) 学会参加費

#### 事前参加費

一 般：7,000 円

大学院生・学部生：無料

（事前参加登録をしていただき、当日は受付にて学生証をご提示ください）

#### 当日参加費

一 般：8,000 円

大学院生・学部生：無料（当日、受付にて学生証をご提示ください）

### 2) 情報交換会

日 時：9月12日（金）18：00～20：00（予定）

会 場：サクラサイドテラス

愛知県名古屋市長区瑞穂町川澄1（同キャンパス内 西棟1階）

参加費：6,000 円（大学院生・学部生は無料）

※当日受付は行わない予定です。参加ご希望の方は、事前参加登録時にお申込みください。

## 事前参加登録

事前参加登録にご協力賜りますようお願い申し上げます

### 1) 事前参加登録期間 (一般/大学院生/学部生)

2025年4月7日(月)～2025年8月29日(金)

※以後は、当日現地での登録となります。

### 2) 事前参加登録方法 (一般/大学院生/学部生)

- ・ 総会ホームページから「事前参加登録フォーム (google form)」にアクセスし、必要事項を入力・送信してください。
- ・ 登録完了後、下記の自動応答メールが返信されますので、必ず内容をご確認ください。

送信元：第32回日本がん予防学会総会事務局 ncupathology1@gmail.com  
メールタイトル：第32回日本がん予防学会総会：事前登録完了のお知らせ/参加費  
お振込先のご案内

### 3) 事前登録 参加費のお支払い方法 (一般/大学院生・学部生)

- ・ 参加費のお支払いは銀行振込みのみです。
- ・ お振込み先の口座情報は、自動応答メールに記載されております。
- ・ 学会参加費と情報交換会参加費の合計額(下表参照)をお振込み下さい。
- ・ 振込人依頼者名は参加者ご本人の氏名としてください。
- ・ 振込手数料はご負担いただきますようお願い申し上げます。
- ・ 入金後のキャンセル・ご返金は理由の如何に関わらずお受けいたしかねます。

参加種別	学会参加費 (事前登録)	情報交換会参加費	お支払額
一般	7,000円	出席(6,000円)	13,000円
		欠席	7,000円
大学院生・学部生	無料	出席(無料)	なし(登録のみ)
		欠席	なし(登録のみ)

### 4) 事前登録 参加費お支払い期限 (一般)

2025年8月29日(金)

※以後は、現地にて当日登録と同様の参加費をいただきます。

### 5) 自動応答のメールが届かない場合

- ・ 自動応答のメールが届かない場合は、まずは迷惑メールフォルダをご確認ください。
- ・ 迷惑メールフォルダに存在しない場合は、サーバでの排除もしくはメールアドレスの誤入力の可能性がございます。その際はお手数ですが主催事務局までお知らせください。メールにてご案内させていただきます。

### 6) ご宿泊について

宿泊施設の斡旋は行いません。各自ご手配くださいますようお願い申し上げます。

事前参加登録フォーム

<https://forms.gle/wBBGMmgo6A8Gi9py8>



## 演題募集要項

---

がん予防学術大会 2025 名古屋（第 32 回日本がん予防学会総会）では  
一般演題（口演発表またはポスター発表）を募集いたします

### 1) 演題募集期間

2025 年 4 月 7 日（月）～2025 年 5 月 30 日（金）正午

### 2) 募集セッション

一般演題（口演発表 または ポスター発表）

口 演 発 表：発表 7 分、質疑 2 分 パソコンのみ使用可能

ポスター発表：縦 180cm×横 90cm のポスターパネルを使用

### 応募方法

- ・演題募集期間中に、抄録および利益相反自己申告書をご提出ください。
- ・総会ホームページから「抄録・利益相反自己申告書テンプレート」をダウンロードしてください。
- ・「抄録・利益相反自己申告書テンプレート」に必要事項を記入した後、総会ホームページから「演題登録フォーム（google form）」にアクセスして、テンプレートをアップロードしてください。アクセスの際は google へのログインが必要になります。

### 3) COI（conflict of interest：利益相反）の申告について

- ・演題登録にあたり利益相反の申告が必要です。
- ・総会ホームページから「抄録・利益相反自己申告書テンプレート」をダウンロードし、必要事項を記入のうえアップロードしてください。

### 4) 演題の採否通知について

- ・演題の採否通知はご登録のメールアドレス宛にお送りいたします。
- ・演題の発表日時等は会長にご一任ください。

演題登録フォーム

<https://forms.gle/bx8KQbwe38BYEHt9>



## 各種お問合せ先

---

### 第 32 回日本がん予防学会主催事務局

名古屋市立大学大学院医学研究科実験病態病理学分野

電話：052-853-8156（受付時間：平日 9 時 00 分～16 時 00 分）

E-mail：ncupathology1@gmail.com

総会 HP：https://jacp.info/society/society-429/

第 32 回日本がん予防学会総会 演題登録用紙（抄録フォーマット）

1. 発表者情報（お名前とご所属はプログラムへの掲載、連絡先は事務局からのご連絡のために使用します）

発表者氏名 よみがな		
発表者氏名		
発表者所属		
発表者連絡先	郵便番号	
	住所 建物名もご記入下さい	
	電話番号	
	Email address	

2. 抄録

【注意事項】

- ・ 表やグラフ、写真、画像は登録できません。
- ・ 構造化抄録における見出しの括弧は【 】を使用してください。
- ・ 改行はプログラム、抄録集を作成する際に都合により編集される可能性がありますのでご了承ください。

希望する発表形式 いずれかを選択	一般口演 ・ ポスター
演題名 全角 60 文字以内 (スペース含む)	
著者および所属施設番号 (13 名まで) 例：名古屋 太郎 (1)、愛知 花子 (2)、川澄 一美 (3)・・・	
著者所属施設 例：(1)名古屋市立大学 実験病態病理学 (2)名古屋市立大学附属病院 病理診断科 (3)川澄大学 病理学・・・	
抄録本文 全角 600 文字以内 (スペース含む)	

様式 2. 学術大会 演題登録用発表者の利益相反自己申告書

大会名	第 32 回日本がん予防学会総会
申告日	年 月 日
筆頭発表者 氏名	
筆頭発表者 所属名	
研究責任者 氏名	
研究責任者 所属名	
演題名	
発表形式 いずれかを選択	一般口演 ・ ポスター

上記発表演題に関連して、開示すべき COI 関係にある企業等を項目ごとに記載する

(開示の対象期間：演題登録時から遡って過去 3 年間)

※筆頭発表者がとりまとめて COI 自己申告を行うこと（筆頭発表者と研究責任者の合計額ではなく、個々人の COI 状態で規定額を超えた者がいる場合は申告対象とする）

申告すべき利益相反がない場合は、「無」にチェック、申告すべき利益相反がある場合は「有」にチェックし、「有」の場合はそれぞれ申告すべき利益相反に関する事項を記載する		
筆頭発表者と研究責任者自身および筆頭発表者と研究責任者の配偶者、一親等の親族、または収入・財産的利益を共有する者について、申告すべき利益相反に関する事項の有無		有 ・ 無  ※「有」の場合は下記に記載
項 目	該当の状況 (どちらかにチェックして下さい)	有の場合、該当の筆頭発表者・研究責任者名、企業・団体名の記載
① 企業や営利を目的とした団体の役員、顧問職の有無と報酬額 (1 つの企業・団体からの報酬額が年間総額 100 万円以上のものを記載、親族等が企業等の従業員)	(筆頭発表者・研究責任者) 有 ・ 無	
	(親族等) 有 ・ 無	
② エクイティ (株式・新株予約権等) の保有とそこから得られる利益 (1 つの企業からの 1 年間の利益が 100 万円以上のもの、あるいは当該株式の 5% 以上保有のものを記載、新株予約権等については、含み益 100 万円以上)	(筆頭発表者・研究責任者) 有 ・ 無	
	(親族等) 有 ・ 無	

別紙：抄録・利益相反自己申告書テンプレート見本

<p><b>③ 企業や営利を目的とした団体から特許権使用料・譲渡益として支払われた報酬</b>（1つの企業・団体からの特許権使用料・譲渡益が年間合計 100 万円以上のものを記載）</p>	<p>（筆頭発表者・研究責任者） 有・無</p>	
<p><b>④ 企業や営利を目的とした団体より、会議の出席（発表、助言など）に対し、研究者を拘束した時間・労力に対して支払われた日当、講演料などの報酬</b> （1つの企業・団体からの講演料が年間総額 50 万円以上のものを記載）</p>	<p>（筆頭発表者・研究責任者） 有・無</p>	
<p><b>⑤ 企業や営利を目的とした団体がパンフレットなどの執筆に対して支払った原稿料</b> （1つの企業・団体からの原稿料が年間総額 50 万円以上のものを記載）</p>	<p>（筆頭発表者・研究責任者）  有・無</p>	
<p><b>⑥ 企業等および企業等を資金源とした非営利団体が契約に基づいて提供する研究費（共同研究費・受託研究費・治験費等）</b> [1つの企業および企業等を資金源とした非営利団体から支払われた直接経費の総額が年間 100 万円以上のものを記載]</p>	<p>（筆頭発表者・研究責任者）  有・無</p>	
<p><b>⑦ 企業や営利を目的とした団体が提供する奨学（奨励）寄附金または民間学術助成団体が提供する研究助成金等</b> （1つの企業・団体から、開示対象者個人または開示対象者が所属する講座・分野または研究室に対して、開示対象者が実質的に用途を決定し得る寄附金で実際に割り当てられた年間総額 100 万円以上のものを記載）</p>	<p>（筆頭発表者・研究責任者）  有・無</p>	
<p><b>⑧ 企業等が提供する寄附講座等</b> <b>企業等から派遣・提供される研究員等</b> （開示対象者が当該寄附講座等に所属、開示対象者が研究室の代表者 [当該研究員等の雇用費の受入れの有無にかかわらず]）</p>	<p>（筆頭発表者・研究責任者）  有・無</p>	

別紙：抄録・利益相反自己申告書テンプレート見本

<p>⑨ その他の報酬（研究、教育、診療とは直接に関係しない旅行、贈答品等） （1つの企業・団体から受けた報酬が年間5万円以上のものを記載）</p>	<p>（筆頭発表者・研究責任者） 有・無</p>	
	<p>（親族等） 有・無</p>	